

【機密性2 完全性2 可用性2】

## 倫理委員会議事要旨

- 1 日 時 令和7年2月17日(月) 15:10~15:30
- 2 場 所 中会議室(1)
- 3 出席者 ○自然科学系委員  
(医学) 坂井 臨床研究部長(委員長)  
井上 副院長(副委員長)  
木村 統括診療部長  
(看護学) 西前 看護部長  
(薬学) 西川 薬剤部長  
○人文・社会学系委員  
(一般) 頼本 事務部長  
沖野 企画課長  
河本 管理課長  
(法曹) 板野 内部委員  
(倫理) 太田 外部委員  
平岡 外部委員  
本保 外部委員

◇記録・・・ 山内 庶務班長 ※【欠】は欠席

### 4 議事要旨

#### 【出席人数について】

(内A) 本日は委員12名が出席していますので、本委員会は成立しています。

#### 【前回の議事要旨確認について】

(内A) 前回の議事要旨確認は、太田外部委員と頼本内部委員をお願いします。

\*\*\*\*前回の議事要旨が承認された\*\*\*\*

#### 【臨床・研究倫理審査の申請について】

#### 令和6年度 受付分

| 受付番号 | 職名       | 氏名    | 研究課題名   |
|------|----------|-------|---|
| 47   | 臨床研究部長   | 坂井 研一 | 後期パーキンソン病の予後に関する多施設共同前向き研究(採択番号: R5-NHO(神経)-01)   |
| 48   | 脳神経内科医長  | 原口 俊  | パーキンソン病をはじめとする神経筋疾患臨床検体の解析(遺伝子, 蛋白, 小分子など)研究  |
| 49   | 療養介助専門員  | 原田 学  | 思いの強いALS患者への介護実践  |
| 50   | 地域医療連携室長 | 川端 宏輝 | 当院で経験した被虐待者の療養介護での一時措置入院について  |
| 51   | 副看護師長    | 三竿 尚美 | 認知症ケアチームと緩和ケアチームで協働した取り組み   |
| 52   | 院長       | 谷本 安  | Aspergillus fumigatus 感作喘息/COPD 患者における全国実態調査とアスペルギルスアレルゲンによる免疫療法の有用性の検討(採択番号: R6-EBM(免アレ)-02) |

(内A) 令和6年度 受付分について、47番は研究計画の変更であった。研究分担者の追加ということで、迅速審査とした。48番は研究の実施となる。何か問題があればお願いします。49番は研究の公表なので、特に問題無いとして迅速審査とした。50番は研究結果の報告である。51番は認知症ケアチームと緩和ケアチームは協働した方が良さだろうという取り組みである。52番は患者に対しては特に問題が無いので、迅速審査とした。以上、質問等あればお願いします。

(内J)

- ・50番については、ここで指す行政とは保健所のことになるのか。

(内B)

- ・この患者は成人なので、倉敷市が窓口となっている。

(外B)

- ・49番については、こういった形で看護側は取り組み、対応しているのか。

(内D)

- ・該当患者と関係性の良いスタッフが数名一緒に行って、コミュニケーションを取ることになっている。皆で情報共有することで関係性を良くしている。

\*\*\*\*承認された\*\*\*\*

【伝達事項等】

【その他】

【本日の議事要旨確認について】

- (内A) 本日の議事要旨確認は、本保外部委員と井上内部委員にお願いします。

\*\*\*\*その他は特に意見なし\*\*\*\*

それでは、以上で倫理委員会を終了いたします。

- ・次回の開催日時 → 3月17日(月) 15時～(受託研究審査委員会、終了後)

上記の議事要旨に相違ないことを確認する。

外部委員署名〔 本保 恭子 〕

内部委員署名〔 井上 美智子 〕